

防災減災緊急対策事業（県営） らんざんまちためいけぐん1 嵐山町ため池群1地区の概要

（令和4年3月作成）

1 地区の状況

本地区のため池5箇所は、埼玉県中央部の比企郡嵐山町地内に位置し、受益面積は21.1haである。受益地は、ため池周囲の山林から集水され、ため池下流の水田の重要な水源である。

しかし、本地区の下流域には、住宅や県指定1次緊急輸送道路があり、堤体が決壊した場合には甚大な被害が発生する恐れがある。

このため、平成26年度から耐震調査や豪雨調査等を行ったところ基準値を満たさないため池が確認された。



② 藪谷沼
受益面積 5.5ha

③ 藪谷沼上沼
受益面積 5.5ha

① 柏木沼
受益面積 9.8ha



④ 駒込沼
受益面積 3.0ha

⑤ 岩根沢沼
受益面積 2.8ha



2 調査計画の概要

(1) 目的

耐震調査及び豪雨調査等の結果、安全率が基準を満たさないため池について、事業計画の策定し、防災・減災対策を実施する。

対策により、農地の用水安定供給や住宅、緊急輸送道路の災害防止を図る。

(2) 面積

受益面積：21.1ha（田 21.1ha）

(3) 調査計画期間

令和4年度～令和5年度（予定）

(4) 関係市町村及び土地改良区

市町村：嵐山町
土地改良区：七里北部土地改良区